平成３０年度　行政評価事業別シート

	実計対象	□	評価対象	■	新規	■	完了事業	□	ゼロ予算事業	□	担当者	中澤
	全体計画						経費区分	ー			内線	3326

事務事業名		13863　社会福祉法人貸付事業
所　　属		100300　健康福祉部・高齢者福祉課
施　　策		01020400 高齢者福祉の充実
予算科目	会計	01　一般会計
	科目	030103　民生費・社会福祉費・高齢者対策費
	事業	950000　社会福祉法人貸付事業

事業目的	事業概要・効果
工期圧縮により生じる運営資金不足に対し、支援をおこなう。	特別養護老人ホーム「そのさと」を開設する社会福祉法人なずなに対し運営資金の貸付を行う。

ＰＬＡＮ－ＤＯ

年度実績及び予定

平成27年度　実績	平成28年度　実績
平成29年度　実績	**平成30年度　予定**
特別養護老人ホーム「そのさと」を開設する社会福祉法人なずなに対し運営資金の貸付を行った。	事業無し
平成31年度　予定	**平成32年度　予定**

指標名	無し					
算式						単位
年度		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由	指標を測定する方法がないため					
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						

事業費

（単位：千円）

		平成29年度 決算	平成30年度 予算
事業費		10,000	0
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	0
一般財源		10,000	0
人員数（人）	正規職員	0.6	0.0
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	4,289.4	0.0
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
	計	4,289.4	0.0
市民一人当たりの経費		0.3	0.0
総額		14,289.4	0.0

（単位：千円）

平成29年度決算　事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節　報償費	0	
11節　需用費	0	
13節　委託費	0	
15節　工事請負費	0	
19節　負担金補助及び交付金	0	
その他	10,000	貸付金

（単位：千円）

平成30年度当初予算　事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節　報償費	0	
11節 需用費	0	
13節 委託費	0	
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	0	
その他	0	

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必 要 性	・市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか ・行政内部の管理運営上必要な事業であるか ・市が主体となり実施すべき事業か ・法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか ・目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか	高い
評　価 コメント	特別養護老人ホーム「そのさと」は29年4月開設を計画していたが、農振除外の遅れや大雪の影響で工期が大幅に遅れ、その後、12月開設を目指したが、再度工程表の見直しを行う中で、2か月前倒しの10月開設で進めることになった。工期圧縮により、運営資金等に対して不足が生じ、支援が必要であった。	
有 効 性	・事業の成果は上がっているか ・目標に対する達成度は十分か ・市民生活上の課題解決に貢献しているか ・行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか ・事業の目的が達成できるような事業内容になっているか	有効
評　価 コメント	・開設日を早めることにより、特養入所待機者の解消を図ることにつながる。	
効 率 性	・成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか ・効率性向上に努めているか ・使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか	変わらない
評　価 コメント	・須坂市社会福祉法人の助成に関する条例により、社会福祉法第58条第1項の規定に基づき、社会福祉法人に対する助成を行う。	

振り返り（決算年度の取組み課題）
・地域密着型特別養護老人ホーム「そのさと」の運営に必要な資金の貸付を行った。（平成29年度のみ）

ＡＣＴＩＯＮ

１次評価

次年度以降の方向性	統合・終了
総合評価コメント	
工期圧縮等、開設に際し特段の事情に起因しているため。	

２次評価

次年度以降の方向性	統合・終了
２次評価コメント	
社会福祉法人を支援し、施設の健全運営を図ることにより施設サービスの提供を確保することができる。	

外部評価

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	